

# 令和2年度一般会計当初予算の概要

## 1 予算規模

R2一般会計予算は、**4,906,000千円**

(対前年度比:225,000千円増加、4.8%増加)

◇東京2020オリンピック競技大会の成功に向け、2年目を迎える上総一ノ宮駅東口整備事業や町独自の「お・も・て・な・し」として、オリンピックサーフィン競技大会期間中に町主催のイベントを実施するほか、安全・安心なまちづくりを目指し、公共下水道施設(一宮町中央ポンプ場)整備事業の着手により予算規模は拡大。さらに小学校におけるICT環境の整備に向けた取り組みや健康増進を目的とし、多様な生活ニーズに応え乳がん・子宮がんの個別検診事業などを盛り込み、幅広い分野に配分。

## 2 主な取り組み

### ○東京2020オリンピック競技大会の成功を目指し～更なる町の発展に向けて

#### ①(継続) 上総一ノ宮駅東口整備事業・・・416,180千円

- ・東京2020オリンピック競技大会開催に向け、サーフィン競技大会期間中の観客輸送を円滑に行うため、上総一ノ宮駅東口の整備事業を実施しています。(完成・供用開始予定:2020年6月下旬)  
※エレベーター1基設置、跨線橋上にSuica専用自動改札機2通路設置

#### ②(新規) 上総一ノ宮駅東口広場整備事業・・・1,804千円

- ・上総一ノ宮駅東口開設に伴い、利用者の利便性を図るため東口に整備されるエレベーターから車道までをバリアフリー化します。また、観光客の円滑な誘導に向け観光案内表示板を設置します。  
※上総一ノ宮駅東口整備工事終了が6月下旬のため、工事はオリンピック終了後となります。

#### ③(新規) 上総一ノ宮駅Wi-Fi環境整備事業・・・1,393千円

- ・オリンピック開催期間中に上総一ノ宮駅を多くの方々が利用することが見込まれることから、おもてなしの一環として、7月・8月の2ヶ月間、外国人の方にも対応したWi-Fi環境を整備します。

#### ④(拡充) 都市ボランティア管理・運営事業・・・11,228千円

- ・オリンピックサーフィン競技大会期間中に上総一ノ宮駅周辺において観光・交通案内等を行う「都市ボランティア」の管理運営等を委託し、円滑な大会運営をサポートします。

#### ⑤(新規) 町独自イベント管理運営事業・・・22,150千円

- ・オリンピックサーフィン競技大会期間中の8日間、国内外からの多くの来町者と地域住民が共に参加できるイベントとして当町や地域全体(長生郡市・夷隅郡市)を盛り上げ、地域文化を国内外に発信する町独自のイベントを実施します。 ※7月26日(日)～8月2日(日)、16:00～20:00(一宮町役場前・保健センター前駐車場)

#### ⑥(新規) 釣ヶ崎海岸施設設備本設工事費・・・8,041千円

- ・オリンピックサーフィン競技会場である釣ヶ崎海岸は千葉県が自然公園の整備を進めており、町はその公園内に休憩施設を整備しました。オリンピック競技大会時は(公財)東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会が仮設で電気・水道を設置するため、大会終了後、町が本設工事を実施します。(供用開始予定:2021年4月)

#### ⑦(新規) 東京2020オリンピック観戦チケット購入費・・・2,040千円

- ・一宮町に住む子どもたちが、世界的一大スポーツイベントであるオリンピック競技大会を会場観戦することで、スポーツの素晴らしさや世界中の人々と交流することの楽しさを体験してもらい、郷土への誇りと愛着を増幅させ、一生の財産として心に残る機会を提供します。  
※町立小中学校分として千葉県から「学校連携観戦チケット」が提供される予定ですが、不足分について町が「関係自治体向けチケット」を購入し、町立小中学生全員に観戦する機会を提供するものです。

## ○楽しく子育てができるまちに

### ①(継続) 子ども医療費助成事業・・・42,509千円

・子育て世帯が安心して暮らせるよう、高校3年生までの医療費を助成します。

### ②(継続) 保育所第3子無料化事業・・・2,052千円

・多子家庭の経済的支援を図り、出生数の向上と移住定住の促進を図ります。  
・保育所に入所する3歳児以上第3子以降の副食費を無料にします。(所得制限なし)

### ③(拡充) 小学校ICT環境整備事業・・・14,207千円

・文部科学省からの指針等に基づいた小学校のICT環境整備を推進します。

### ④(新規) 小学校プール水泳指導委託事業・・・7,216千円

・天候や水温に左右されることなく、計画的に安全・安心なプールでの水泳授業の展開とインストラクターによる質の高い技術指導を提供します。

## ○若者が集いお年寄りにやさしいまちに

### ①(拡充) 健康増進事業・・・30,582千円

・健康増進を目的とし、多様な生活ニーズに対応するため、乳がん・子宮がんの個別検診を実施します。

### ②(継続) 外出支援事業・・・8,220千円

・高齢者(65歳以上)や身体の不自由な方の町内の移動を容易に出来るよう送迎サービスを行います。

### ③(新規) 上総一ノ宮駅管理運営事業・・・3,943千円

・上総一ノ宮駅東口開設に伴い、利便性向上に向けた管理運営を実施します。

### ④(継続) 海岸有料駐車場整備事業・・・17,710千円

・一宮海岸で海水浴やサーフィンを快適に楽しんで頂けるよう有料駐車場(面積:3,500㎡ 台数:110台)の舗装の整備を実施します。

### ⑤(継続) お買物・観光循環バス運行事業・・・3,184千円

・町内の中心街までのアクセスを確保し、商店街を利用する方の利便性を高めるほか、観光ポイントもあわせて循環することにより、商業・観光の活性化を図ります。

### ⑥(継続) 一宮町得々お買物券発行事業・・・3,700千円

・10%のプレミアム付き商品券を発行し、地元消費の拡大と元気な地域経済づくりに取組みます。

## ○安全安心なまちに

### ①(新規) 公共下水道施設(一宮町中央ポンプ場)整備事業・・・150,360千円

・中央ポンプ場は施設整備開始から半世紀近くが経過し老朽化が著しいため、浸水被害から町民の皆様の生命と財産を守るため、優先度が高い除塵設備及び電気設備の大規模改修工事を実施します。

### ②(拡充) ため池整備事業・・・20,460千円

・新たに「防災重点ため池」に指定された15箇所のハザードマップを作成し、町全体として地域住民の意識向上を図ります。また、大欠池の大規模改修に向けた基本計画の策定を行います。

### ③(拡充) 災害対策事業・・・847千円

・台風21号(10月25日の大雨)により、県内各地で甚大な被害を受け、千葉県では「想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域」を指定・公表したため、町の洪水・土砂ハザードマップを見直し、全戸配布します。

### ④(新規) 多メディア一斉配信事業・・・2,642千円

・音声情報だけに頼っていた防災情報の伝達手段を見直し、スマートフォンなど、より多くの媒体へ拡散することで町民の方が有効な情報を入手し易くするため多メディア一斉配信を実施します。

### ⑤(継続) 防災行政無線デジタル化事業・・・43,039千円

・電波法の規制により、今後見込まれるアナログ波の完全停波に対応するため、平成29年度から計画的に防災行政無線のデジタル化を進めています。総事業費(7年間):350,000千円

### 3 主な財源内容

#### ○町税収入 1,418,173千円(2,287千円減、0.2%減)

法人町民税・・・税制改正により税率が9.7%から6%に改正されるため減額。(7,165千円減)

固定資産税・・・土地の宅地化・新築家屋の増加。(13,400千円増)

#### ○地方交付税 1,050,000千円(増減なし)

普通交付税・・・1,000,000千円 特別交付税・・・50,000千円

#### ○国庫支出金 521,482千円(109,180千円増、26.5%増)

「公共下水道施設(一宮町中央ポンプ場)整備事業補助金 75,180千円」が主因となり増加。

#### ○県支出金 589,444千円(117,737千円増、25.0%増)

「上総一ノ宮駅東口整備事業補助金 208,089千円」が主因となり増加。

#### ○基金繰入金 297,034千円(113,108千円減、27.6%減)

財政調整基金・・・250,000千円計上(前年度当初予算では268,000千円取崩し)

その他特目基金・・・47,034千円計上(釣ヶ崎海岸施設設備本設工事などの財源に繰入れ)

### 4 基金・町債残高の状況

#### ○基金残高

(単位:千円)

基金名	平成29年度末 残高	平成30年度末 残高	令和元年度末 残高見込み	令和2年度末 残高見込み
財政調整基金	1,048,745	1,019,107	876,812	626,912
その他基金	718,817	701,877	633,044	626,286
合計	1,767,562	1,720,984	1,509,856	1,253,198

#### ○町債残高

(単位:千円)

平成28年度末 残高	平成29年度末 残高	平成30年度末 残高	令和元年度末 残高見込み	令和2年度末 残高見込み
3,553,070	3,444,879	3,353,776	3,364,477	3,493,362